

イリオモテヤマネコ 狩りの行動学

2016年4月30日発売
新刊委託(常時返品可)

南島の秘境に野生生物を追う!

イリオモテヤマネコの発見から50年。
フィールドワークの究極の形、直接観察という
手法で大自然と向き合い格闘した研究者。
自然の中でイリオモテヤマネコの捕食行動を
観察した世界で唯一の記録。
調査研究の楽しさを感じられる1冊。



イリオモテヤマネコ 狩りの行動学

安間繁樹 [著] Shigeki Yasuma あつぷる出版社

本体価格2500円+税
A5判並製240ページ・カラー8ページ
ISBN978-4-87177-335-5

発行/発売: あつぷる出版社
〒101-0064 東京都千代田区猿楽町2-5-2
tel.03-3294-3780
ご注文は……

fax.03-3294-3784

取次: ト・ニ・Oak・中・協・欽・JRC・東官書
(委託期限後も返品可)

第1章 ヤマネコの棲む島

島民は昔から知っていた/西表島の位置と気候/島の生い立ち/地形と地質/生き物/植物と植生/島の歴史/イリオモテヤマネコとは

第2章 直接観察にいたるまで

八重山諸島を知る/ヤマネコに魅せられる/イリオモテヤマネコの研究をはじめ/西表島に住んで研究生活をする/イリオモテヤマネコの強い獣臭/カムリワシを撃退する/ヤマネコに遭遇

第3章 イリオモテヤマネコの採食行動

初めての直接観察/闇に溶ける悟りの新疆/観察小屋を作る/照明装置の工夫/追跡装置/個体識別/ネコ科とイヌ科の違い/イリオモテヤマネコの分類学上の位置

第4章 イリオモテヤマネコの食性

フン/フンの色/捕食の直接観察/食い残し/判明した被食植物。他

安間繁樹(やすましげき)・農学博士/動物生態学者。

1963年清水東高校卒業。早稲田大学法学部、早稲田大学教育学部理学科生物専修を経て東京大学農学系研究科博士課程修了。1960年代から西表島をはじめとして八重山諸島に通いつめ、イリオモテヤマネコなど野生生物の研究調査を行う。その後、インドネシア、マレーシアなどにJICA専門家として十数年滞在。研究者の間でも数少ない「直接観察」の手法で、徹底的に現場にこだわり続ける。70歳にしてなお、西表島を単独縦走するほどの健脚を誇るストロングスタイルの研究者世界自然保護連合ネコ専門家グループ委員。熱帯野鼠対策委員会常任委員。日本山岳会会員・自然保護委員会委員。主な著書に、「ネイチャーツアー西表島」「琉球列島」(東海大学出版会)、「西表島自然史」「石垣島自然史」「アニマル・ウォッチング」(晶文社)、「闇の王者イリオモテヤマネコ」(ポプラ社)、「マヤランド西表島」(新星出版)、「ボルネオ島アニマルウォッチングガイド」(文一総合出版)、「カリマンタンの動物たち」(日経サイエンス社)、「熱帯雨林の動物たち」(築地書館)、「ヤスマくん、立ってなさい」(講談社)など多数。

あつぷる出版新刊注文書	番線・貴店名	<h2>イリオモテヤマネコ 狩りの行動学</h2> <p>安間繁樹 著</p> <p>定価: 本体2500円+税</p> <p>ISBN978-4-87177-335-5 C0045</p>
	冊	